

当金庫は地域に根ざした協同組織金融機関として「地域社会の発展に寄与する」ことを経営理念とし、自主的かつ積極的に地域密着型金融の取組みを継続・実践しております。
 当金庫は中小企業経営力強化支援法の認定支援機関として、中小企業・小規模事業者のみなさまがそのライフステージに応じて抱えておられるさまざまな経営課題にきめ細やかに対応できる態勢を整備していく方針です。本部および営業店が一体となって、支援態勢の構築と支援内容の充実を図り、顧客のみなさまの経営力強化に資する取組みに努めてまいります。平成26年度は以下の項目に重点を置き、「地元経済活性化・地域社会の持続的な発展」に、より一層貢献していく所存で

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

1-1. ライフステージ等に応じた取引先企業への支援

(1) 創業・新事業開拓を目指す企業への支援

- 産学公連携による創業・新事業支援
 - ・京都文化ベンチャーコンペティションや知恵ビジネスプランコンテストなど産学公連携による創業・新事業の支援
 - ・きょうと農商工連携応援ファンド支援事業助成金などの活用による創業・新事業の支援
 - ・公的機関・大学などと連携したベンチャー企業に対する創業・新事業の支援
 - ・信用保証協会や日本政策金融公庫と協調した創業・第二創業に対する融資支援
 - ・医療系に特化した税理士や医療型企業または医師会などとの連携、制度融資による開業支援

● 認定経営革新等支援機関としての創業・新事業支援

- ・創業補助金申請に対する助言対応等の支援を強化、および顧客向けや職員向け創業セミナーの開催

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援

- 動産・債権担保融資（ABL）の活用
 - ・不動産担保や保証人に過度に依存しない動産・債権担保融資（ABL）の一層の活用による円滑な資金調達の実現
- 産学公金連携・ビジネスマッチング・補助金・助成金による企業の支援
 - ・企業の「強み」や「知恵」を活かす各種認定制度の認定取得や補助金・助成金の活用を積極的に推進・提案
 - ・成長産業である医療分野での連携強化、制度融資活用による金融支援
 - ・「中信学生デザインコンテスト」の開催等により各大学との連携を強化
 - ・知財総合支援、専門家派遣紹介、技術支援・機器利用紹介などにおいて公的機関等との連携を強化
 - ・京税中信クラブの税理士との連携により顧問先へのコンサルティング・金融支援をバックアップ
 - ・「中信ビジネスフェア2014」や各業種におけるビジネスマッチングの強化
 - ・新ものづくり補助金や各種補助金の申請、生産性向上設備優遇税制の紹介や顧客向けセミナーの開催

● 海外進出や海外業務に対する支援

- ・取引先企業の海外子会社への直接融資や当金庫提携海外銀行及び提携各社（リース会社・損害保険会社・警備保障会社）の活用、「ちゅうしん貿易投資相談会（個別相談）」等の開催により海外進出や海外業務を支援

(3) 経営改善が必要な企業への支援

- 経営改善支援への積極的な取組み
 - ・取引先企業の経営改善計画の策定からモニタリングを通じて助言・指導を継続して行い、取引先の経営改善に向けた自助努力を支援
- 金融円滑化への積極的な取組み
 - ・金融円滑化管理方針に基づき、これまで同様コンサルティング機能を発揮して中小企業に対する金融円滑化を図るとともに、行政の制度融資を積極的に活用し、地域経済の安定化を推進
- 「認定経営革新等支援機関」としての積極的な取組み
 - ・「認定経営革新等支援機関」として、信用保証協会や商工会議所等と連携を図りながら、中小企業の経営力強化を支援

(4) 事業再生や業種転換が必要な企業への支援

- 「京都再生ネットワーク会議」を活用した取組み
 - ・中小企業再生支援協議会や信用保証協会などの外部機関との連携による経営改善支援
 - ・経営コンサルタントや税理士など外部専門家を活用した経営改善支援

- 各種ファンドやDDS等の再生手法の活用
 - ・「京都ちゅうしんリバイタルファンド」、「きょうと応援ファンド」、「しが事業再生支援ファンド」の活用や、DDS等の再生手法を活用した経営改善支援
- (5) 事業承継が必要な企業への支援
 - 事業承継や後継者問題を抱える企業への支援
 - ・M&A担当者のスキルアップおよび営業店と本部の連携強化を図り、コンサルティング提携会社の紹介等を実施
 - ・三井住友信託銀行との提携による遺言信託業務の活用

1-2. コンサルティング機能の強化

- 目利き能力、コンサルティング能力の向上
 - ・「不動産鑑定士養成講座」を職員に受講させ、不動産鑑定士を養成
 - ・職員に対して中小企業診断士チャレンジコースの受講を推進
 - ・中小企業大学校「中小企業診断士養成課程」への職員派遣などにより、中小企業診断士を養成
 - ・目利き能力・コンサルティング能力向上に向けた職員研修の実施および外部セミナーへの職員派遣
 - ・企業の定量情報や定性情報の分析力を高める職員研修を実施

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域への適切なコミットメント

- 地域を担う若い世代への金融知識の普及
 - ・小中学生に対し、職員による講師派遣や営業現場見学の受入れを実施
 - ・京都の大学生を中心としたインターンシップを受入れ、信用金庫業務の正しい理解を図る
 - ・公共団体や他企業からの社会人インターンシップの受入れを実施
- 「環境経営」への積極的な取組みにおけるCSR活動
 - ・環境に配慮した商品・サービスの提供および環境配慮型店舗・ATMの設置により環境活動を地域へ発信
 - ・環境マネジメントシステムの運用により、計画的かつ継続的な環境活動を実施
 - ・エネルギー使用量の低減に向けて、金庫全体で省エネルギー活動を推進

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) 地域の活性化につながる多様なサービスの提供

- 地域経済への多様な情報提供
 - ・中信経済講演会を開催し、企業経営者などを対象に景気動向並びに国際化・情報化時代における有益な情報を提供
 - ・中信サクセスセミナーなど、地元中小企業診断士による経営セミナーの開催により、事業推進、経営改善を支援
 - ・中信景気動向調査により、地元企業へのアンケートを行い実態的な景気動向を調査・分析した上で、調査結果を企業へ還元することで、経営上の問題点や事業のヒントになる情報を提供
 - ・年金や相続問題に関する相談業務を実施

(2) 地域密着型金融の取組みの発信

- ホームページやディスクロージャー誌を活用した情報提供
 - ・経営改善支援や金融円滑化についての取組み状況や事例を積極的に情報発信